

SECUIROI | ユーザーマニュアル

情シス・田中さんの、 SecuROI活用ストーリー。

診断 → レポート → 施策管理 → 差分再診断 → 推移の成長
スタンダード／プレミアム対応

第1章

初回診断(約 15分)



田中さんはログイン後、MFAでセキュアに入る。20問が1問1画面で出る。専門用語はなく「退職者のアカウントはどう止めている？」など普通の運用の質問。4択をタップ、約15分で完了。途中保存で後から再開も可能。

操作の要点

ログイン→MFA→初回診断→1問1画面で4択→途中保存可→回答確認→確定

第2章

レポートが自動で出る



確定の数分後、4つのレポートが自動生成。経営サマリー PDF(リーダー+ROI+ITGC準備度+意思決定項目)を、田中さんはそのまま上長へ。上長は「これまで年 300万程度かかるコンサルが年 22万だけで毎四半期!」と納得。

操作の要点

確定→数分で4レポート自動生成→経営PDFをDLLして上長へ

第3章

施策ロードマップ管理(次の一手)



レポートの「次の一手」がダッシュボードの ToDo(優先施策)に並ぶ。田中さんは着手したら「進行中」、終わったら「完了」に。完了した施策の関連設問は、次の診断でハイライトされる。

操作の要点

ダッシュボードの ToDo→未着手／進行中／完了を更新

第4章

四半期の差分再診断（5分）



3ヶ月後。20問が前回の回答で埋まった状態で表示。変わった所だけを直す。関連する質問に ✨ を表示し回答更新を推奨。約5分で完了し推移グラフに最新の診断結果が追加される。※上げる回答は証跡入力として1行求める。

操作の要点

再診断 → 前回値プレフィル → 変わった所だけ更新 → 上げる時は証跡1行 → 5分で完了

第5章

推移が語る成長



半年後、3回分が溜まりトレンドが「67%→72%→77%」と右肩上がりに。上長は取締役会で成果として提示、IPO準備の進捗指標にも。田中さんは「四半期5分で経営に成果を見せられる」価値を実感し、継続を決める。

操作の要点

四半期ごとに継続 → 推移が蓄積 → 経営／取締役会／IPO審査で活用

プレミアム限定機能



タイムマシン

「次の一手を全部やったら半年後こうなる」を即シミュレーション(※想定表示)。



IPO進捗トラッカー

ITGC4領域の準備度を四半期で追跡。



CSV取込

既存の施策管理データを取り込んで紐付け。



優先度レビュー(人的)

専門家が四半期ごとにSlack/メールでレポートにコメント。